

令和 7 年 7 月 23 日

ふるさと納税 新規返礼品としてウイスキーの提供開始

～ふるさと納税でオーナー権がついた NFT を手に入れませんか？～



御代田町は、かつて「軽井沢」という銘柄のウイスキーを製造していた旧メルシャン軽井沢蒸留所があった場所です。この蒸留所は、国産シングルモルトウイスキーの先駆けとして知られ、特に「軽井沢」は高品質なウイスキーとして世界的に評価されました。しかし、2000 年に生産を停止し、2012 年に蒸留所は閉鎖されています。閉鎖後、旧「軽井沢」ウイスキーは世界的に高い評価を受け、オークションにおいて高値で取引されるようになりました。現在、御代田町役場には実際に使われていた蒸留器が展示されており、その歴史を伝えています。

この歴史を引き継いでいくため、御代田町では、8 月より町内に蒸留所を持つ戸塚酒造株式会社（佐久市）が製造するウイスキーを新規返礼品とします。

今回の取り組みでは、ブロックチェーン技術を活用した NFT によって、ウイスキーの所有権をデジタルで証明し、単なる返礼品を超えた、新たな価値を創出するものです。NFT は、世界に一つしかないデジタル資産として、町長が参加するまちづくり会議などにオンラインで参加できるなど、従来にない特別な権利をオーナーに提供することが可能となっています。

ウイスキーの価値は、熟成とともに高まるように、この新しい取り組みも、時とともに深まる関係性を紡いでいきたいと考えています。

開 始 時 期：8 月 1 日（金）

記者発表日時：7 月 30 日（水） 午前 10 時 00 分から

記者発表会場：御代田町役場 2 階 庁議室

【取材に関する問い合わせ先】

御代田町役場

政策推進課政策推進係

担当：萩原・小林

電話番号：0267-32-3111

メールアドレス：seisaku@town.miyota.nagano.jp